

# みんなのた場



## 桃生地区・寺崎

佐々木 大和君 (11歳・中津山第1小6年)  
 日和さん (10歳・同5年)  
 奏和君 (8歳・同3年)  
 結和ちゃん (3歳・和瀬保育所)

家族6人に共通点があります。それは父和夫さん、母和美さんをはじめ、2男2女の子どもたち全員の名前に「和」がつくこと。

## 令和も仲良く和を大切に



和でつながった、仲良しきょうだい

「私たち夫婦は偶然ですが、子どもたちには和に込められた優しい心を大切にしたいと願い名付けました」と和美さん。愛犬の

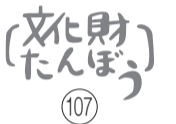
トイプードルも名前は「花和」。ペットを含む全員が「和」で結ばれた一家です。長男大和君は優しくて面倒見が良く、次男奏和君はおおらかでわんぱくなくともあります。長女日和さんはこだわりが強く、次女結和ちゃんは一家のアイドル的存在です。

日和さんは、平成31年度用国土緑化運動・育樹ポスター原画コンクール(国土緑化推進機構主催)の小学校の部で農林水産大臣賞・国土緑化推進機構会長賞を受賞。女の子が双葉の苗を優しく包み込む姿を描いた受賞作品は、小学生としてただ一人、緑化運動ポスターに採用されました。「お母さんと一緒に観葉植物を育てているので、自然を大切にしたい」という願いを込めました。

将来の仕事について、男の子2人はそろって「お父さんの会社(土建業)を継ぎたい。でなければユーチューバー」と明快。日和さんは女の子らしく「パティシエ」です。

新元号も調和を意味する和が入った令和になりました。和美さんは「いつまでも仲良く、優しい思いやりのあるきょうだいであってほしい」と望んでいます。

主屋は明治14年の建築で、棟梁は鈴木清之助。入母屋造平屋建てで、東を土間、西を食違い2列4室とし、表側下手を仏壇・神棚を備えた15畳のおかみ、奥川上手を座敷とします。隆盛を誇っていた大正・昭和中期まで、出船・入船の際には100名程度の膳を並べての宴が催されたようです。



## 田代島の代表的な漁家

### 生涯学習課

平成31年3月18日、文部科学省文化審議会が田代島の臣屋阿部家住宅の主屋と隠居屋を国の登録有形文化財(建造物)として登録を答申しました。官報告示を経て正式に登録される予定です。(令和元年5月現在)

り、漁家の屋敷構えに近代的な彩りを添えます。2階座敷は東面の座敷飾と海を臨む出窓が特徴的な接客空間で、当主が大漁旗を携えて入港する船団を迎えたいと思われま

阿部家は、明治中期、田代島の網元として仁斗島集落を代表する家でした。田代島の各戸には現在も呼称されている「屋号」があり、阿部家は屋号を臣屋と称します。

田代島の仁斗田地区は明治29年の大津波、明治42年の大火、昭和8年の三陸大津波、昭和35年のチリ津波、そして平成23年の東日本大震災と多くの災害に見舞われ、古い建物はほとんど残っていません。臣屋阿部家住宅は明治初期の田代島の貴重な遺構であり、石巻湾の島しょ集落の歴史的な景観を形成しています。

※臣屋阿部家住宅は一般に開放されていません。見学をご遠慮ください。



臣屋阿部家住宅隠居屋



臣屋阿部家住宅主屋

**食育推進**  
コーナー

**<6月は食育推進月間です!>**

お菓子の取り方に気をつけよう!  
 食生活の楽しみの1つですが、虫歯や肥満の原因にもなることを忘れずに!!  
 1日200\*<sub>kcal</sub>以内にしませう。  
 健康推進課(内線2428)

チョコレート 揚げせんべい

手ばかり1つ分で  
100~150\*<sub>kcal</sub>です

こねぎまつき

おわびと訂正  
 平成31年4月1日号掲載の文化財探訪⑩に誤植がありましたので訂正します。  
 誤：慶応4年(1468年)  
 正：慶応4年(1868年)

# 牡鹿 一緒に飲食し絆を強める



十八成浜白山神社の祭典



十八成浜白山神社の祭典が5月3日に開かれ、男性16人に担がれたみこしが区内を練り歩き、家内安全と海上安全を祈願しました。みこしが勇壮な海上渡御を終えると、見物人たちが歓声で出迎えました。途中に立ち寄った神社や漁港では餅まきや獅子舞が披露されました。集会所ではおにぎりが配られたほか、皆で持ち寄った料理など一緒に味わい、地域の絆をより強めました。

# 河北 家内安全と健全育成願う

# 石巻 多彩な催しで乗船客歓迎

飯野川子どもみこし巡行

飯野川地区で4月28日、春恒例の「子どもみこし」が繰り出し、家内安全と子どもたちの健やかな成長を願いました。亀ヶ森八幡神社で神事を行った後、五味、旧屋敷、本町・仲町・上町のみこし計3基が地元の小学生や保護者らと一緒にそれぞれの地区内を巡りました。神社境内では石巻地方のお母さんたちによる手作り市「かめフェス」も開催され、にぎわいました。



客船「D・プリンセス」寄港

石巻港への本年度最初の大型客船寄港として英国籍の「ダイヤモンド・プリンセス」(115,875ト、定員2,706人)が4月12日、雲雀野中央埠頭に入港しました。同船の石巻入港は昨年9月に続き2回目です。入港時には石巻港大型客船誘致協議会の関係者らが大海旗を振って歓迎しました。満員近い乗客のうち1,000人以上が市中心部に足を運び、街歩きや日本文化に触れる体験プログラムなどを楽しみました。



# 河南 勇壮な武者人形 山車巡る

# 雄勝 みこしが勇壮に海を渡る

伝統の「鹿嶋ばやし」

伝統行事「河南鹿嶋ばやし祭典山車まつり」が4月21日、広瀬地区で行われました。桜の花や戦国時代の勇壮な武将らの人形などで飾られた、華やかな山車が小学生らの笛や太鼓のはやしとともに地区内を巡りました。途中で見物客にもちを振る舞い、中学生の吹奏楽が加わるなど、江戸時代から続く祭りの雰囲気を感じました。



大須八幡神社で例大祭

大須地区の大須八幡神社で4月21日、春季例大祭が開かれました。呼び物となっているみこしの海上渡御や雄勝法印神楽の奉納もあり、海の安全と豊漁を祈念しました。同神社を出発したみこしは、担ぎ手約20人の威勢のいい掛け声とともに地区内を練り歩きました。その後、みこしが大須漁港の岸壁から冷たい海に入り、海上を進むと、見物する住民らから大きな歓声が上がりました。



# 北上 住民を守る新たな拠点に

# 桃生 春の交通安全 街頭キャンペーン

河北警察署北上駐在所が完成

河北警察署北上駐在所がにっこりサンパークのにっこり団地内に完成し、4月5日に落成式が行われました。北上駐在所は、東日本大震災の被災後は、旧橋浦駐在所が仮設の駐在所でした。新しい駐在所は所員2人が勤務して、地域の生活安全に取り組みます。北上駐在所長は、「今後は、地域に密着した活動を行い、北上地域の安全・安心なまちづくりに務めていきたい」と話しました。



交通安全都市推進協議会桃生支部

4月15日にウジエスーパー桃生店駐車場で市交通安全都市推進協議会桃生支部による春の交通安全街頭キャンペーンが行われました。新年度がスタートし、新入学生や初心運転者が増加する時期なので、思いやり運転を呼び掛けました。5月11日に始まった春の交通安全県民総ぐるみ運動に先立ち、期間中の交通事故防止につながるよう利用客に啓発品とチラシを配布しました。

